



**いるま**

**No.187**

令和元年6月  
定例会号  
2019年8月1日発行

**市議会**

**だより**

## 6月定例会

条例など19議案等を審議	2 P
定例会議決結果	3 P
14名が一般質問	5 P
市民の声	16 P





# 第2回定例会

## 19議案等を審議

■専決処分2件 ■人事案件4件 ■条例3件

■一般議案8件 ■補正予算2件

### 条 例

一 部 改 正 条 例	議案第46号	入間市税条例等の一部を改正する条例 〔個人市民税〕 ◆子どもの貧困に対応するための個人市民税の非課税措置 ◆市民税申告書記載事項の簡素化 〔法人市民税〕 ◆大法人に対する法人市民税の電子申告の提出義務化における所要の措置 〔固定資産税〕 ◆高規格堤防の整備に伴う建替家屋に対する固定資産税の減額を受けるための申告について規定の追加 〔軽自動車税〕 ◆軽自動車税環境性能割の税率の臨時的軽減 ◆軽自動車税環境性能割における賦課徴収の特例規定の追加 ◆軽自動車税のグリーン化特例の見直し
	議案第47号	入間市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、災害援護資金の貸付けに係る貸付利率、償還方法、保証人の有無について、改正をするものです。
	議案第48号	入間市介護保険条例の一部を改正する条例 国の改正に伴い、所得の少ない第1号被保険者の保険料を軽減するとともに所要の改正をするものです。



# 令和元年6月定例会（第2回定例会）議決結果

## 全会一致の議案等

議案等番号	議案名
市長提出議案	40 専決処分の承認を求めることについて（入間市税条例及び入間市都市計画税条例の一部を改正する条例）
	41 専決処分の承認を求めることについて（入間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
	42 入間市固定資産評価審査委員会委員の選任について
	43 人権擁護委員候補者の推薦について
	44 人権擁護委員候補者の推薦について
	45 入間市公平委員会委員の選任について
	46 入間市税条例等の一部を改正する条例
	47 入間市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
	48 入間市介護保険条例の一部を改正する条例
	49 市道路線の認定について（市道A745号線）
	50 市道路線の認定について（市道F702号線）
	51 市道路線の認定について（市道G691号線）
	52 市道路線の認定について（市道G692号線）
	53 市道路線の認定について（市道G693号線）
	54 産業文化センターホール等改修工事（建築工事）請負契約の締結について
	55 産業文化センターホール等改修工事（電気設備工事）請負契約の締結について
	56 事務用パソコン機器一式購入契約の締結について
	57 令和元年度入間市一般会計補正予算（第2号）
58 令和元年度入間市介護保険特別会計補正予算（第1号）	

※賛否が分かれた議案等はありませんでした。

## 請負契約の締結について

### 産業文化センターホール等改修工事（建築工事）請負契約の締結について

契約金額	3億2,450万円	契約の相手方	石田鉄工建設株式会社
------	-----------	--------	------------

### 産業文化センターホール等改修工事（電気設備工事）請負契約の締結について

契約金額	2億7,888万3千円	契約の相手方	木下電機株式会社
------	-------------	--------	----------

## 物品購入契約の締結について

### 事務用パソコン機器一式購入契約の締結について

契約金額	4,621万9,140円	契約の相手方	株式会社大塚商会 LA 事業部北関東 LA 販売課
------	--------------	--------	---------------------------

# 政務活動費の収支報告を公開しています！

『入間市議会政務活動費の交付に関する条例』の定めに基づいて、市議会議員の調査研究その他の活動のために必要な経費の一部として、会派に対し政務活動費を交付しています。

## ●交付対象

会派（所属議員が1人の場合も含む）

## ●政務活動費の額

会派の所属議員一人当たり月額20,000円（年間240,000円）

## ●政務活動費の交付

会派からの請求により、毎年4月と10月にそれぞれ半期の月数分を交付

## ●収支報告書等の提出

- ・ 交付を受けた会派は、政務活動費に係る収入及び支出の報告書、事業実績の報告書を議長へ提出
- ・ 報告書を提出するときは、領収書を添付
- ・ 残金が生じた場合は、当該残金を市長に返還

## ●用途基準

政務活動費を交付された会派は、用途基準によって政務活動費を使っています。

なお、市政に関する調査研究その他の活動のために必要な経費以外のものに使うことは禁止されています。

調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	会派が要請及び陳情活動を行うために必要な経費
会議費	会派が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
物品購入費	会派が行う活動に必要な事務用品等物品の購入に要する経費
人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

## ●情報公開

提出された収支報告書の内容及び添付された全領収書を入間市議会ホームページ上で公開しています。

また、収支報告書（領収書含む）及び事業実績報告書の過去5年分について、その写しを市政情報コーナー（市役所B棟3階）で、常時閲覧することができます。



# 一般質問

6月定例会の一般質問は、質問者14名により6月18日・19日・20日の3日間行われました。

※質問・答弁内容は質問者本人が要約したものです。

ページ	質問事項	質問要旨	議員名
6	財務行政	地方公会計制度について	野口哲次議員
	福祉行政	1. 困窮者支援について 2. 社会福祉協議会内相談支援でのプライバシー保護	
	まちづくり	市民活動の促進のために	
6	福祉行政	1. ひきこもりなどの社会的孤立者に対する支援について 2. 老人クラブの負担軽減と地域でいきいきと活動できる体制づくりを	永澤美恵子議員
	観光行政	入間市の歴史を守るために旧黒須銀行の保存活用を	
	交通安全	危険な事故から歩行者を守る対策を	
7	まちづくり行政	シティセールスとシティプロモーションについて	内村忠久議員
	道路行政	市道の街路樹について	
	都市整備行政	入間市駅前側留保地への道路先行整備について	
7	高齢者虐待防止対策	家庭内に潜む高齢者虐待の未然防止にむけて	坂本優子議員
	災害対策	災害用ドローンの協定締結について	
8	情報化政策	社会インフラとしてのWi-Fi環境構築を	末次 正議員
	環境対策	監視カメラ設置で、ごみ不法投棄の根絶を	
	道路行政	県営入間霞川住宅前遊歩道の整備を	
8	公共施設マネジメント事業	問題点が解決される見込みのないままでの野田中と西武中の統廃合計画は見直しを	小出 亘議員
	道路行政	1. 市道幹47号線文化創造アトリエから図書館に向かうやかん坂北側部分の歩道の改善を 2. 図書館西武分館付近など歩道部分にあるU字溝のつなぎ目の穴への対策を	
	防災行政	仏子地域西武線南側の前堀川支流への護岸整備の継続を	
9	まちづくり行政	1. 狭山台地区近隣公園について 2. 入間市都市計画マスタープランについて 3. 上水道本管施工工事について	長谷川涉議員
	一般行政	総合クリーンセンター事業について	
9	保育行政	誰もが安心して働きながら子育てでできるよう学童保育の充実を早急に	安道佳子議員
	公共施設マネジメント	地区センターと他施設のあり方	
	道路行政	東町4丁目入間基地周辺道路の安全対策を	
10	幼児教育・保育行政	誰もが安心できる公的保育の保障を求めて	吉澤かつら議員
	子どもの貧困対策	「子どもの貧困」の解消にむけた取り組みを	
10	まちづくり	1. 空き家対策について 2. 空き家バンクについて	古仲リカ議員
	教育行政	長期休業後の子どもへの対応について	
11	人権	性的少数者の人権に対する施策の推進	細田智也議員
	一般行政	SDGs(持続可能な開発目標)の推進	
	福祉行政	若年成人世代のがん患者に対する支援の検討を	
11	防災行政	不老川・林川の安全対策	佐藤 匡議員
	福祉行政	シルバータクシー券の復活を	
12	学童保育	安全安心な学童保育を目指して	金澤秀信議員
	行財政改革	ボトムアップの行財政改革を	
12	障がい者福祉	障がい者(児)のきょうだい児のケアを	向口文恵議員
	まちづくり	市街地の緑を将来にわたり確保するために	
	教育行政	市内小学校の規則の見直しについて	
	防災行政	小学校下校時の防災行政無線の一般放送を児童の声で実施を	



## 「まちサポ」委託事業の見直し

野口 哲次 議員

**質問** 「特定非営利活動法人まちづくりサポートネット元気ないま」との中間支援業務委託契約の見直しをするときでは。

理由は、①元気ないまのまちづくりを、市民と行政の協働により実現しようとした当初は「まちサポ」に市民と行政をつなぐことが期待された。しかし、今は市民が育ち、個々の団体が、直接行政とつながるようになった。②中間支援、具体的には、人材育成、物・金の斡旋<sup>あっせん</sup>、ノウハウの提供などは、その専門性から、社会福祉協議会、市などの職員や、子ども食堂ネットワークなどが担っている。③今年度当初予算で「まちサポ」への委託に市費約284万円が計上されている。これに対して、個々の市民活動への市費の投入は限られている。

**市民生活部長** 10年以上が経過し、市民活動も充実、多様化して、市民活動団体が「まちサポ」に求める役割も変化している。「まちサポ」への委託事業の見直しを図っていききたい。

**質問** 「子育てワークショップ」に集まった人々への期待と今後の取り組みは。

**こども支援部長** 子どもの育ちと子育てを地域ぐるみで支援できるように、行政との協働の関係を構築していきたい。

(この他の質問) 地方公会計 困窮者支援



3月9日「子育てワークショップ」の様子



## 老人クラブの課題解決・活性化

永澤 美恵子 議員

**質問** 大人のひきこもりは、社会から孤立した状態が長期化し社会問題となっている。家族が安心して相談できる体制が必要であり、本人が通える居場所づくり、同じ悩みを抱える家族会へつなげるなど支援の充実に向けた対策を問う。

**健康推進部長** 相談者の家庭訪問や面接を行い関係機関と協議。サロンなど民間団体と協力して居場所づくりを実施。今年度から2か月に1回のひきこもり相談を開始。

**質問** 老人クラブ減少の要因の一つに、会長など役員のなり手不足がある。単位クラブの活動に専念できるよう、役員の負担軽減策が必要ではないか。

**福祉部長** 更なる軽減に向けて努力する。

**質問** 市主催の行事参加の際移動手段が

ない。タクシー代の助成など実施すべき。

**福祉部長** やまゆり荘の送迎バスの利用など足の確保に向け検討していく。

**質問** 老人クラブの活動を高齢者を支える新地域支援事業に位置づけて活性化を。

**福祉部長** お互いに連携し、進めていく。

**健康推進部長** 先進事例を参考に進める。

(その他)

- ・5年後の新1万円札発行に関連し渋沢栄一氏ゆかりの旧黒須銀行の保存活用を
- ・交通事故から子どもを守る安全対策を



老人クラブ事務局であるやまゆり荘



※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



### シティセールス戦略・市道街路樹

内村 忠久 議員

**質問** シティセールス戦略アクションプランの課題への対応状況について。

**企画部長** 発掘・全体調整・ブランディングが十分でない。担う課が異なることで役割分担や責任主体の調整、コンテンツ開発への取り組みが不足しがちである。

**質問** コンテンツの外部誘致の可能性は。

**市長** 現在の取り組みとし「春日野部屋との連携」「いるまのこどもへ贈る歌」の製作もコンテンツの外部誘致といえる。

**質問** シティプロモーションの施策の推進また課題改善のためのプロデューサー的人材招聘しょうへいの意向について。

**市長** これまでの取り組みを総括して相互の連携体制の強化を図り市内横断的に取り組みを進め、その上で検討していきたい。

**質問** 街路樹の樹木毎の開花時期の把握や、剪定や刈り込み時期の配慮や工夫は。

**都市整備部長** 高木は冬期に、低木については花芽がつく前の夏期に剪定作業を行っている。今後は樹種に応じて花芽を極力残す等の配慮を行っていく。

**質問** 多様な役割を担う街路樹整備を景観・環境・防災などまちづくり全体を考えた上での予算措置をすべきでは。

**市長** しっかりとした予算をつけていく。<その他>駅前側留保地の道路先行整備



新たなシティセールス事業



花咲く街路樹が立ち並ぶ道路



### 高齢者虐待防止対策・災害対策

坂本 優子 議員

**質問** 養護者による高齢者虐待の定義は。

**健康推進部長** 高齢者虐待防止法では、1. 身体的虐待 2. 介護・世話の放棄・放任 3. 心理的虐待 4. 性的虐待 5. 経済的虐待がある。

**質問** 養護者による高齢者虐待の現状は。

**健康推進部長** 当市の相談・通報件数は平成29年度62件。5年前に対し、3.26倍。

**質問** 背景にある発生要因は。

**健康推進部長** 市では虐待者の介護疲れ・介護ストレスが最も多い。

**質問** 80・50問題が深刻化している。発生要因に繋がることはあるか。

**健康推進部長** 引きこもりが長期化した無職の50歳代の子供を、介護が必要となった80歳代の親が扶養していると、収入や介護に問題が起き、虐待に発展する事もある。

**質問** 未然防止に向けた今後の取組みは。

**市長** 虐待の未然防止は重要。今後も高齢者が尊厳のある生活を維持し、高齢者及び養護者が安心して生活できるよう、関係機関と連携を図り、高齢者虐待のない社会の実現に向け、適切な対応に努めていく。

**質問** 災害用ドローンの協定締結は。

**危機管理監** 6/5「災害時における無人航空機の運用に関する協定」を締結。自然災害が発生した際、災害対応に必要な映像・画像の情報収集等の協力要請ができる。



市民向け高齢者虐待防止パンフレット



## Wi-Fi 環境の充実と更なる活用を

末次 正 議員

**質問** 市内 15 カ所に Wi-Fi スポットが設置されているが、周知方法に工夫が必要では。

**企画部長** エリアサインマークを大きくし、目立つ場所への掲示など工夫する。

**質問** 防災対処拠点、避難所への設置は。

**企画部長** 博物館、健康福祉センター等に令和 2 年度の整備を目指す。

**質問** 教育現場での今後の活用は。

**教育長** ノートPC等の端末の整備が必要。

**質問** 集客施設でのWi-Fiを活用した魅力ある情報提供についての見解は。

**環境経済部長** 万燈まつりのライブ動画配信、AR機能を活用した情報発信の環境整備を入間市観光協会と連携して進め、魅力あるコンテンツの提供を目指す。

**質問** ごみ不法投棄監視事業のこれまで

の成果は。

**環境経済部長** H30年度、昼間の監視パトロールで、74.57tの不法投棄ごみを回収した。件数は減少方向にあると認識する。

**質問** パトロールに加えて、トレイルカメラでの24時間監視を提案する。見解は。

**環境経済部長** 効果の調査・研究を行う。

**質問** 県営入間霞川住宅前の遊歩道は生活道路でもあり整備が必要。改修を求める。

**都市整備部長** 特に道路表面の劣化が激しい。舗装の改修を県に要望する。



Wi-Fi スポットの設置を周知するエリアサインマーク（市庁舎市民ギャラリー）



## 学校統廃合・ 仏子やかん坂改善

小出 亘 議員

**質問** 公共施設マネジメント計画では、2029年から始まる2期の上半期に野田中が西武中に統廃合される計画になっている。生徒は遠距離通学を強いられ、自転車通学をせざるを得なくなる。しかし、「狭い道路が多く危なくてとても通わせられない」などの住民の不安の声が上がっている。通学路の安全が確保されない状況での統廃合は不可能ではないか。

**市長** 交通安全上の問題についても検討会議で解決策を検討したい。

**質問** 通学路の安全確保が実施されない限り、統廃合は実施しないということではないか。

**市長** 安全を絶対に確保する覚悟である。

**質問** アミーゴから図書館に向かうやか

ん坂北側部分に歩道がなく危険。早急な改善を。

**都市整備部長** 早ければ令和3年に着手したい。

**質問** U字溝のつなぎ目の穴は、つまずいて転倒した人もあり危険。改善を。

**都市整備部長** 県道部分は県土事務所に依頼し、市道はできる限り早く対処する。

**質問** 前堀川支流の護岸されていない部分が浸食されている。護岸の継続を。

**都市整備部長** 現在は安全と考える。



歩道のないやかん坂北側部分



※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



### 都市計画・水道工事・ ゴミ対応

長谷川 渉 議員

- **質問** 狭山台近隣公園の基本計画の内容。  
**都市整備部長** オープンスペースの多目的化、遊具等を設置するちびっこ広場、暴風対策を持たせた散策園地を予定している。
- **質問** 公園の完成はいつごろになるのか。  
**都市整備部長** 国の交付金を活用し公園整備を行う計画で資金調達に不確定要素があり計画より遅れる可能性がある。現時点では、5年後に完成するとは言い切れない。
- **質問** 入間市都市計画マスタープラン実現に向けた今後の取組をどの様に進めるか。  
**市長** 市民参加の一層の推進やプランの実現に向けた計画的な事業の推進などの意見を頂いており、実現に向けて市民・事業者・行政が協働し、住んでよかった、住み続けたいと感じるまちづくりを進めていく。

**質問** 上水道本管施工工事後アスファルト舗装・路面標示復旧をどの様に行うのか。

**上下水道部長** 本管工事施工後、仮舗装復旧し3か月程度期間を確保、アスファルト舗装本復旧と同時に路面標示復旧も行う。

**質問** これから外国人労働者が増え、家庭ごみの出し方の住民とのトラブル対策は。

**環境経済部長** 市HPへの掲載、ごみチャンネル冊子により周知し、数か国語に対応している。分別アプリを導入し、忘れを防止するアラート機能も備わっている。



上水道工事施工後の道路



ゴミ分別アプリ



### 藤沢北学童の改修・ 踏切に歩道を

安道 佳子 議員

- **質問** 少子化にもかかわらず、学童保育の待機児童は全国的な問題。入間市も慢性化しているが、今年の実態はどうか。  
**市長** 4月現在の待機児童は全体で83人。入室希望者はここ数年増加傾向である。
- **質問** 藤沢北学童は老朽化し、待機児童も多い。施設改修を急ぎ安全を図るべき。  
**市長** 来年度、藤沢北学童の改修を実施し、待機児童の改善も図りたい。
- **質問** マネジメント計画では待機児童対策が不十分。統廃合より先行した対策を。  
**市長** マネジメント計画と別に個別計画をたて、先行して学童の改修に取り組む。
- **質問** 学童職員の確保は改善したのか。  
**市長** 4月全体で27人の職員不足。処遇改善を図ったが、職員確保が困難である。

**質問** 豊岡第一病院そばの踏切幅と歩道整備はどこまで進んでいるのか。

**都市整備部長** 踏切幅のためには、道路の幅が必要。平成29年度、道路測量を実施。用地取得に向け、財務省など地権者との協議・交渉にあたる。令和4年度に道路整備。歩道は病院側に片側歩道。令和5年度に踏切幅工事の予定である。

(この他) 地区センターの運営や機能、体制等。藤沢地区センター・藤の台公民館の今後の方向性等について質問した。



来年度改修の藤沢北学童  
保育室



豊岡第一病院そばの危険な踏切



## 公的保育の保障・ 子ども貧困対策

吉澤 かつら 議員

**質問** 10月から幼児教育・保育の無償化が始まる。保護者の負担軽減の面で前進だが、財源は逆進性のある消費税であり問題。

また待機児童増加の懸念もある。さらに給食費は保護者負担で、公定価格だと7千500円となる。市独自の軽減が必要ではないか。

**市長** 給食費の市独自軽減は考えてない。

**質問** 障害児受け入れや基幹的役割を担う公立保育所の統廃合が進められようとしている。市は「民間保育園があるから」としているが、高倉地区に民間はない。なぜ「6地区に1施設」の統廃合としたのか。

**市長** 高倉保育所の統廃合については、統廃合後の位置について今後考えていく。

**質問** 保育士不足への対応と処遇改善が必要。まずは処遇改善に向け保育士の労働

実態調査を市が行うべきと考えるが見解は。

**市長** 国・県ともに共通の課題なので広域的に対応し、市としての調査はしない。

**質問** 「子どもの貧困」実態調査の結果、「税・国民健康保険料」の支払いが困難であることが明らかになった。①子どもがいる世帯②生活保護利用世帯の大学等進学者への国保税の減免を行うべきではないか。

**市長** ①子どもの減免は市として難しい。②「税の公平性」という点でできない。

【この他】学校給食費への助成など

設問・あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下の費用を払えないことがありましたか。				
「税金・国民健康保険料」について				
	あった	なかった	払う必要がない (該当しない)	未回答
生活困難層	36.4%	53.2%	5.8%	4.5%
中間層	7.5%	87.4%	1.7%	3.4%
非該当層	4.3%	91.0%	1.3%	3.5%

「入間市子どもの生活に関する調査結果報告書」より

生活困難層にとって「税金・国民健康保険料」は支払いが困難であることが明らかに



## 空き家対策・ 空き家バンク

古仲 リカ 議員

**質問** 本年2月に策定した「入間市空き家等対策計画」の正しい理解を促すために(1)計画・取り組み内容(2)空き家等の現状(3)現在の課題(4)課題に対する取り組みを伺う。

**危機管理監** (1)最初の期間はH30～R3の4年間。所有者へ未然防止策(台帳管理・年に数回現地訪問)や利活用を促進し適正な管理、啓発を行う。相談窓口は危機管理課。

(2)昨年末176戸(3)高齢者単身世帯・核家族増加により将来空き家が増える可能性が高い、所有者の不在で管理意識が低下、建物の老朽化による倒壊等(4)協議会で意見交換、空き家相談会の開催、相続おしかけ講座の事業等を高齢者の団体向けに行い活用を促す。

**質問** 空き家バンクについて(1)取り組み内容(2)実施状況(3)今後の見通しを伺う。

**都市整備部長** (1)H29.12より空き家の管理不全防止や定住促進の地域活性化を図る目的で取組んでいる(2)市報やHP、固定資産税・都市計画税納税通知書にチラシを同封等。(3)現在登録件数1件、利用登録者数8名でまだ成約はなく低迷、制度のさらなる周知を図りたい。「三世代同居・近居支援補助金」は、空き家バンクの物件を利用すると補助額が10万円加算される仕組みである為、この制度も周知し利用者の増加を図りたい。

【他】長期休業後の子どもの対応について



推進事業 「空き家バンク」「三世代同居・近居支援補助金」のパンフレット



※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



## 性的少数者の人権・SDGsの推進

細田 智也 議員

**質問** 一昨年の6月議会からの性的少数者の啓発や電話相談窓口の開設等の具体的な取り組み状況は。

**市民生活部長** 市職員研修や市民向けシンポジウムの開催、豊岡地区区長会での啓発DVD研修を行ってきた。研修以外では、市庁舎1階と5階のトイレ表示の変更、電話相談窓口の開設、市役所市民ホールでのLGBTパネル展の開催をした。

**質問** 図書室や保健室にLGBTに関する本や校内にLGBTのポスターの設置状況は。

**教育長** 本については小学校6校、中学校7校、ポスターについては小学校6校、中学校4校。

**質問** SDGs（持続可能な開発目標）をどのように推進していくか。

**市長** SDGsに掲げられる17の目標は、これまでも市が進めてきた各種施策の中にも様々な形で取り込まれているが、国の動きを踏まえて、今後は今まで以上にSDGsを意識した取組みを進めていく。

**質問** 今後の取組みとして、職員・市民に向けて認識を広げるためにも、啓発ポスターを市庁舎へ掲示してもらえるか。

**市長** 市庁舎への掲示は早急に対応していきたい。

【その他】若年成人世代のがん患者の支援



SDGs（持続可能な開発目標）



## 不老川・林川、シルバータクシー券

佐藤 匡 議員

**質問** 日々輝学園高等学校付近の護岸崩落は、対策が急がれる。見解を伺う。

**市長** 県は把握している。改修時に行うが状況に応じて補修を検討する。

**質問** 大森調節池付近の護岸崩落は。

**市長** 県は把握している。これを早く撤去していただくように、強く要望する。

**質問** 不老川・林川支流の洪水対策は。

**市長** 支流における具体的な計画はないが、不老川の流下能力の改善が図られた状況により支流の整備を研究していきたい。

**質問** シルバータクシー券の復活を。

**市長** シルバータクシー券は高齢者の外出の機会を増やし健康で明るい生活に寄与したと評価はしているが、高齢化が進み持続可能なサービスとしては限界を迎えたこ

とにより廃止した。このため、シルバータクシー券の復活は考えていない。

**質問** 公共交通に乗るのが困難な地域は。

**市長** 12%の市民が公共交通を利用しにくい地域に住んでいる。

**質問** 愛知県蒲郡市には70歳以上に高齢者割引タクシー制度がある。一人年100枚。タクシー会社が1割、市が上限千円までの2割負担である。比較参考にすることを求めるが、見解は。

**市長** 蒲郡市については研究する。



藤沢歩道橋から不老川下流を見る



## 藤沢北学童保育室の環境改善を

金澤 秀信 議員

**質問** 藤沢北学童保育室の混雑解消のため、緊急対応として夏休み期間中、藤沢北小の普通教室3教室を利用できないか。

**教育部長** 夏休み中の補習授業や教室に担任の私物や児童の備品があり利用は困難。

**質問** 補習授業は7月30・31日の朝の1時間のみで学年1教室しか使わない。備品も隣の会議室に移動すればよく、学童に利用できない理由にはならないのでは。

**教育部長** 学校側には不安が残る。

**質問** 抜本的解決策として、藤沢北小敷地内に100人規模の学童保育室の新設を財源とセットで提案したい。現在の学童敷地の売却で5千万以上確保でき、新築費が9千万円としても国補助を活用し市負担は6分の1の1千500万円であり、3千万以上残る。

**市長** 金澤議員提案の藤沢北小敷地内の候補地（プール渡り廊下西側）に学校側の理解が得られれば早急に検討したい。

**質問** 私が4年前に提案した藤沢東第二学童の今年度実現は評価するが、現在の設計図では校庭からの入口が階段であり、バリアフリー上問題。見直すべきでは。

**こども支援部長** 関係法令も含め確認。

【その他の質問】

- ・ボトムアップの行財政改革を
- ・障がい者（児）のきょうだい児のケアを



移転新築の候補地である藤沢北小学校のプール渡り廊下西側



## 市街地の緑を確保するために

向口 文恵 議員

**質問** 市街地の緑地がこの20年で約20%減少。完成した「入間市緑の基本計画改定版」の報告から、市街地の緑、都市公園等の現況を伺う。目標達成のための施策は。

**市長** 市街地の緑地は少なく、1人当たりの都市公園面積は県や所沢、狭山と比較しても低い。達成目標も未達で今後の課題。区画整理事業地内の整備で達成を目指す。

**質問** 藤沢地区は緑地や公園が少ないにも関わらず、貴重な緑あふれる「しみず広場」が閉鎖となったことへの見解は。

**市長** 長年地域で親しまれてきたが、土地所有者のやむを得ない事情により返還となったもの。残念だが致し方なかった。

**質問** 今後の財源確保策が必要。①緑の基金の方針は②自治体クラウドファンディ

ングの見解③土地開発公社の土地確保策は。

**市長** ①寄附の増加やPRの手法を検討②今後庁内で検討③土地確保策として検討。

**質問** 小学校の規則の見直しを。①水筒の持参を通年で可能に。②体育時の体操服の下の肌着着用は選択制に。

**教育部長** ①通年で持参可能に働きかけを続ける。②発達段階に応じ指導する。

**質問** 小学校下校時の防災行政無線での見守り放送を、児童の声で実施を。

**市長** 実施に向け検討していく。



藤沢地区のしみず広場



# 常任委員会を紹介します

委員会は、本会議で議決する前にいくつかの部門にわかれて専門的に審査する会議です。入間市議会では、総務常任委員会、都市経済常任委員会、福祉教育常任委員会の3つの常任委員会、議会運営委員会および2つの特別委員会が設置されています。

総務常任委員会	メンバー	所管事項
	<ul style="list-style-type: none"><li>◎ 紺野 博哉</li><li>○ 長谷川 渉</li><li>吉澤 かつら</li><li>細田 智也</li><li>永澤 美恵子</li><li>小島 清人</li><li>野口 哲次</li><li>平山 五郎</li></ul>	<p>企画部、総務部、市民生活部、危機管理課、会計課、選挙管理委員会、監査委員会、公平委員会に関する事項、他の常任委員会に属しない事項を審査します。</p> <p>6月定例会で審査した議案 議案第46号 入間市税条例等の一部を改正する条例 議案第57号 令和元年度入間市一般会計補正予算(第2号)のうち所管のもの</p>

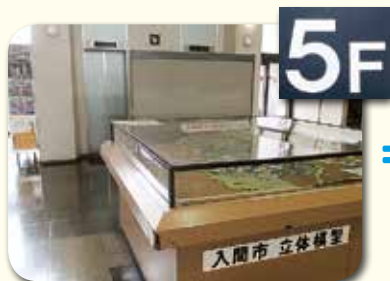
都市経済常任委員会	メンバー	所管事項
	<ul style="list-style-type: none"><li>◎ 横田 淳一</li><li>○ 古仲 リカ</li><li>安道 佳子</li><li>向口 文恵</li><li>坂本 優子</li><li>宮岡 治郎</li><li>金子 俊雄</li></ul>	<p>環境経済部に関する事項、都市整備部に関する事項、上下水道部に関する事項、農業委員会に関する事項について審査します。</p> <p>6月定例会で審査した議案 議案第49号 市道路線の認定について(市道A745号線) 議案第57号 令和元年度入間市一般会計補正予算(第2号)のうち所管のもの ほか議案第50・51・52・53号</p>

福祉教育常任委員会	メンバー	所管事項
	<ul style="list-style-type: none"><li>◎ 末次 正</li><li>○ 内村 忠久</li><li>小出 亘</li><li>佐藤 匡</li><li>松本 義明</li><li>金澤 秀信</li><li>鈴木 洋明</li></ul>	<p>福祉部に関する事項、こども支援部に関する事項、健康推進部に関する事項、教育委員会に関する事項について審査します。</p> <p>6月定例会で審査した議案 議案第48号 入間市介護保険条例の一部を改正する条例 議案第57号 令和元年度入間市一般会計補正予算(第2号)のうち所管のもの ほか議案第47号、議案第58号</p>

◎は委員長 ○は副委員長

# 議会を傍聴しませんか

議会で行われる本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。市議会活動や市の施政方針などを実際に見聞きすることができますので、ぜひお越しください。今回は本会議を行う「議場」での傍聴の手順をご紹介します。



市役所に入り、西口エレベーターで5階まで上がります。



エレベーターを降りると、正面に傍聴受付があります。



傍聴申込票に「住所」「氏名」「年齢」を記入し、傍聴券と傍聴資料を受け取ってください。



受付の左右にある傍聴者入口より入場してください。



傍聴席は63席（車いす用傍聴席3席を含む）あります。



お帰りの際は、傍聴券を受付に返却してください。

## 車いす対応の傍聴席を設置しています

入間市議会では、車いすを利用される方が容易に議会傍聴ができるよう、車いす用傍聴席3席とともに、段差昇降機を設けております。

ご利用を希望される方は議会事務局職員までお声掛けください。傍聴受付をしていただいた後、傍聴席までご案内します。



## Q & A

- Q.** 傍聴するときに気を付けることはありますか。
- A.** 以下のことをお守りください。
- ・ 飲食、喫煙は禁止です。
  - ・ 携帯電話の電源はお切りください。
  - ・ 録音、写真・ビデオ撮影等は禁止です。
- 詳しくは市議会 HP をご確認ください。  
<http://www.city.iruma.saitama.jp/gikai/annai/1006039.html>
- Q.** 会議途中から傍聴席に入れますか。
- A.** 本会議では、会議の途中からでも傍聴いただけます。また、途中の退出も可能です。
- Q.** 予約は必要ですか。
- A.** 予約は必要ありません。団体が傍聴される際は、事前に議会事務局にご連絡いただくとスムーズです。



# 政治家の寄附は禁止 有権者が求めることも禁止

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。

また、有権者が政治家に対して寄附を求めることも禁止されています。



《前号 No.186 平成31年3月定例会号の一般質問掲載記事の訂正とお詫び》

- ◆11ページ上段 吉澤かつら議員：右段質問中、「2030筆」とあるのは誤りで、正しくは「2300筆超」でした。
- ◆11ページ下段 安道 佳子議員：右段下部表に誤りがありました。正しくは次のとおりです。

誤

正

入間市の国保税と協会けんぽ保険料との比較

	国保税	国保税のうち均等割+平等割	協会けんぽ	国保と協会けんぽの差額
給与収入 400万円 4人家族(30代夫婦 子供二人)	33万4千円	11万5千円	20万940円	13万3060円
給与収入 240万円 単身者	14万900円	3万1千円	11万8200円	2万2700円
年金収入 280万円 夫 230万円・妻 50万円 (65歳以上74歳未満の 夫婦)	11万9500円	4万7200円	各児童相談所	+70人程度
※国保税には均等割り1人当たり4万円(40歳以上64歳まで) 1人当たり2万8千円(0歳から39歳まで) と平等割(一世帯当たり3000円)が課税されています。				+2,890人程度

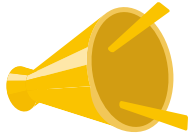
※国保税の均等割り+平等割と国保と協会けんぽの差額がほぼ同額です。

入間市の国保税と協会けんぽ保険料との比較

	国保税	国保税のうち均等割+平等割	協会けんぽ	国保と協会けんぽの差額
給与収入 400万円 4人家族(30代夫婦 子供二人)	33万4千円	11万5千円	20万940円	13万3060円
給与収入 240万円 単身者	14万900円	3万1千円	11万8200円	2万2700円
年金収入 280万円 夫 230万円・妻 50万円 (65歳以上74歳未満の 夫婦)	11万9500円	4万7200円		
※国保税には均等割り1人当たり4万円(40歳以上64歳まで) 1人当たり2万8千円(0歳から39歳まで) と平等割(一世帯当たり3000円)が課税されています。				

※国保税の均等割り+平等割と国保と協会けんぽの差額がほぼ同額です。

以上、訂正し、お詫びいたします。



# 入間市インタビュー 市民の声

## interview 1



**変わりゆく入間市に期待**

高山 雅三 (下藤沢・無職)

私は入間市になる前の武蔵町下谷ヶ貫に生まれ、後に藤沢へ引越してきました。子育てをしている1961年ごろ青少年健全育成会の役員や教育指導員を2年務めた事もあってか、光栄にも埼玉県教育委員会から選ばれ1964年に開催された東京オリンピックに埼玉県武蔵町の代表でレセプションのボランティアとして参加しました。その時揃えて<sup>あつら</sup>誂えた浴衣や帯、参加者に配られたメダルは今も大事に残してあります。2度目の東京オリンピックも参加できると嬉しいですが、満83歳となり2020年はテレビ前が私の特等席となりそうです。藤沢に越して来た当初は畑しか無い所でしたが、今では区画整理も終盤を迎え、利便性は入間市の中心地と言えるほど発展し、とても魅力的な街に変化しました。まだまだ発展し続ける藤沢地区を見守り続けていきたい。

## interview 2



**笑顔で健康が一番 !!**

松井 雪子 (下藤沢・主婦)

子育てしながら仕事をし地元密着で長年入間市にどっぷり関わってきましたが、9年前にノルディック・ウォークに出会い、今では入間市ノルディック・ウォーク連盟愛好会の仲間と一緒に楽しく土曜日に健康福祉センター、東藤沢公民館、彩の森公園、稲荷山公園等で活動しています。

脳梗塞した方が杖からポールに替えて歩く練習したら背筋が伸び大股で歩けるようになり本当に良かった～。一人でも多くの方が健康になり充実した生活が送れる喜びを伝えて行きたい！また同じように力を入れている絵手紙教室でも高齢者が多く、何かに集中する事は脳トレになり仲間とおしゃべりしながら笑いの絶えない仲間作りとなっています。心身共に健康になれるようお手つだいさせて頂いているつもりが、実は私が一番癒されています。



## いるま市議会だより No.187

表紙 / あいくる夏祭り  
 撮影 / 市民カメラマン 高山 康次さん  
 編集 / 議会広報委員会  
 ◎向口 文恵 ○古仲 リカ  
 小出 亘 長谷川 渉  
 内村 忠久 細田 智也  
 小島 清人 横田 淳一  
 野口 哲次  
 発行 / 入間市議会  
 インターネットアドレス  
<http://www.city.iruma.saitama.jp/gikai/>

## 9月定例会日程案

- 8月29日(木) 開会
- 9月 4日(水) 総括質疑
- 9月 5日(木) 総括質疑
- 9月 6日(金) 総務常任委員会
- 9月 9日(月) 都市経済常任委員会
- 9月10日(火) 福祉教育常任委員会
- 9月12日(木) 一般質問
- 9月13日(金) 一般質問
- 9月17日(火) 一般質問
- 9月24日(火) 閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会事務局へお問い合わせください。



問い合わせ ☎ 358-8511 埼玉県入間市豊岡一丁目16番1号 (04)2964-1111(議会事務局 内線 5112・5113・5114)